

Business Lunch Hour

関西学院大学大阪梅田キャンパスは、現実のビジネスにある背景、理論、科学的方法を学習し、より適切にビジネスの現実に対処していく方法を学ぶきっかけとなる場を提供したいと考えます。夜遅くまで仕事をされている社会人に、まずは昼食時にビジネスに関するヒントやアイデアをつかんでいただくきっかけを提供します。

創造的な問題解決における「ひらめき」のために —P&Gとパナソニックの事例から—

創造的な問題解決の場面では、問題の主たる要因は何か、目的の達成への課題は何かといった、鍵となる「戦略要因」について、新たに仮説をたてなければならない。そのプロセスでは、直観的な「ひらめき」ともいべき飛びのある思考が行われている。では、より良い仮説を思いつくためのトレーニングは、はたして可能であろうか。その実践として、P&Gとパナソニックにおける「知識構造(メンタル・テンプレート)を鍛える」という事例を紹介する。

■日時 2015年 3月 13日 金曜日 12時10分～ (受付開始 11:45～)

12:10～12:50 昼食をとりながら、講師から話題の提供

12:50～13:00 参加者と懇談

13:00～13:30 時間が可能な方と引き続き懇談

Kuniko ODAKA

講師 小高 久仁子 関西学院大学ビジネススクール准教授



シカゴ大学ビジネススクールにてMBA取得、P&Gの宣伝本部にてブランドの戦略策定・実行の実務に携わる。その後、神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了、経営学博士を取得。京都産業大学経営学部の専任講師を経て現職。研究分野は経営戦略論、経営者認知。現在は、戦略マネジメントにおける、よりよい意思決定と卓越した実行のために、戦略的意思決定のプロセスはいかにあるべきか、トップの役割、組織はどうあるべきかといった問題に、経営戦略論、組織論に加えて最新の認知科学の知見を援用して取り組んでいる。

■会場 関西学院大学大阪梅田キャンパス 1406教室

(〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14階)

■定員 30名(先着順)

■費用 無料 ※昼食は当日会場で取っていただいて結構です(昼食は各自ご用意ください)

■お申込方法 大阪梅田キャンパスHP http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/
「講座・講演会(ビジネスランチアワー)」のページより、申込フォームに必要事項を入力の上、送信ボタンをクリックしてください。



■お問合せ先



関西学院大学大阪梅田キャンパス
K.G.ハブスクエア大阪

TEL: 06-6485-5611 E-mail: kghub@kwansei.ac.jp

【個人情報の取扱いについて】お申込にあたり、お知らせいただいた個人情報は、来場者の分析や今後関西学院大大阪梅田キャンパスからのお知らせをお送りする際にのみ利用いたします。